

塩素系

酸素系

塩素系

製品名	含有物質												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
キッチンハイター		68955-20-4											
除菌ジョイ (台所用洗剤)	689-20					64-17-5							
ホイップウォッシュ 無香ポンプ付(ハンドソープ)													
バスマジックリン				64-08-2									
無香空間 (部屋用置型)													
アタック (洗濯用洗剤)				82									9
トイレその後に (スプレー) 無香料													
暮らしのクエン酸													
トイレ用消臭元 (レモン)													
マイペット		64-17-5				54		43					
シャンプー (ソフトインワン)													99-8
パイプユニッシュ													

黒はCAS登録物質でRA対象他表示あり

まずは再発防止ください

①重点は 重大災害防止
“混ぜるな” 塩素系と酸素系 有毒ガス発生
正しく理解 正しく伝える

②休業災害防止
 は直接皮膚/眼にあたらぬ処置が必要
 メガネ/手袋/手カバー

掲示してみませんか

化学物質事例に関する今後の予定
～少しでも実施しやすいやり方の模索～

2024年10月吉日
西尾労働基準協会

新しい化学物質管理は 大きく次の2つ

1 知らずに使っているもので疾病が**多発**→そこを調べ まず全体を知る

そして層別して 取り組み順を決める 取り組み範囲を絞る

*絞り込めば 業界によっては取り組み対象数は少ない

*厚生労働省化学物質対策課の方曰く

取組順 及び 対策範囲は 傾向がある**業種別**判断がいい 各業界が方針を出してほしい

2 判ったら, “何これ” と気付いたら そこから ばく露管理に入る

困っている皆様に

お聞きしていると 困っているのは、**調査/層別をしていないため**先が見えず
いきなり 難しいばく露管理に入ろうとしていることが1つの要因かもしれません

皆様の力をお借りし **皆様と一緒に調査事例を積み上げていきます**
業種別にスタート

【トライ】実施優先を目的に 今回は業種別に西尾方針を出してみます

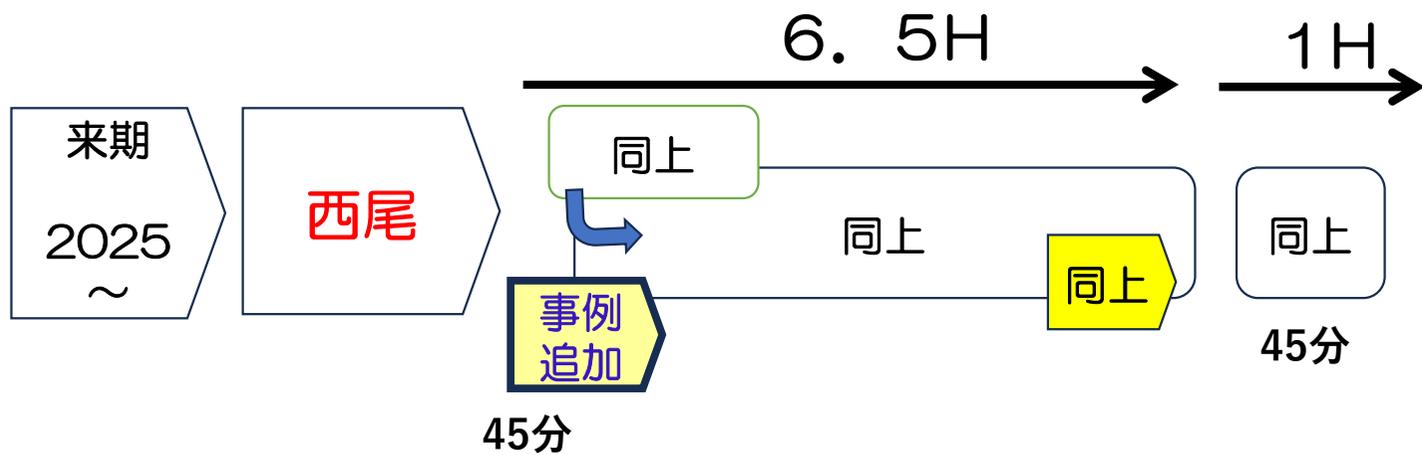
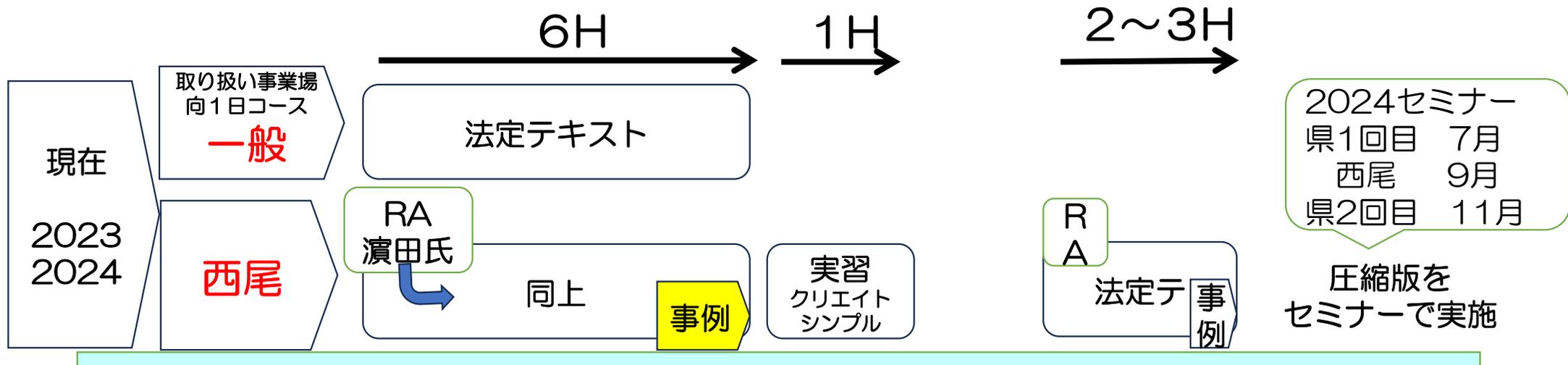
2025ご紹介 予定している調査事例

●まず全体を調べよう

- ◆実施のキッカケになれば 高熱で物質が変化しリスク高? “そりゃ調べんといかん” アイシン高丘
- ◆実施率を高める/多くの事業場に影響 絞ると評価する物質は何種類? 切削加工編 デンソー
- ◆危険源が都度変わる業界 & 化学物質/保護具着用管理者の現場常駐制約なし
→なら予め 作業⇒使用物質⇒評価/層別⇒数理的根拠の対策をパッケージ化
そして当日 他に何かあるかを全体網羅 建設業他 実施要綱のひな型を提示
- ◆難しいのは第三次産業/小売業等向け うちも対象か?に應えるには 西尾市民病院
切り方を変えて “業界” から “洗浄・清掃作業” でまとめ
“次亜塩素酸ナトリウム 塩素ガスを新しい化学物質管理で実施したら”
- ◆以上は有害性 次は危険性 火災・爆発防止も同じ考え方で 全業界共通 スペック

何が化学物質?で悩み 時間を費やすのではなく 同じものはないかで調べる
保有化学物質リスト実例の提供も検討中 次ページへ
2024年10月25日化学物質管理講習で一部公開できるよう頑張っています

標準化 2025年～化学物質管理者講習 西尾カリキュラム
 ～後世に語り継ぐため 必ず実施される法定教育へ織り込み～



～説明を受けて頂き
正しく活用頂く～

受講者に
化学物質リストを
エクセルデータで提供

2025ご紹介 予定している調査事例

●まず全体を調べよう

- ◆実施のキッカケになれば 高熱で物質が変化しリスク高? “そりゃ調べんといかん” アイシン高丘
- ◆実施率を高める/多くの事業場に影響 絞ると評価する物質は何種類? 切削加工編 デンソー
- ◆危険源が都度変わる業界 & 化学物質/保護具着用管理者の現場常駐制約なし
→なら予め 作業⇒使用物質⇒評価/層別⇒数理的根拠の対策をパッケージ化
そして当日 他に何かあるかを全体網羅 建設業他

協力

アイシン高丘

デンソー

実施要綱
のひな型
を提示

建設業他

◆難しいのは第三次産業/小売業等向け うちも対象か?に答えるには

西尾市民病院

切り方を変えて “業界” から “洗浄・清掃作業” でまとめ

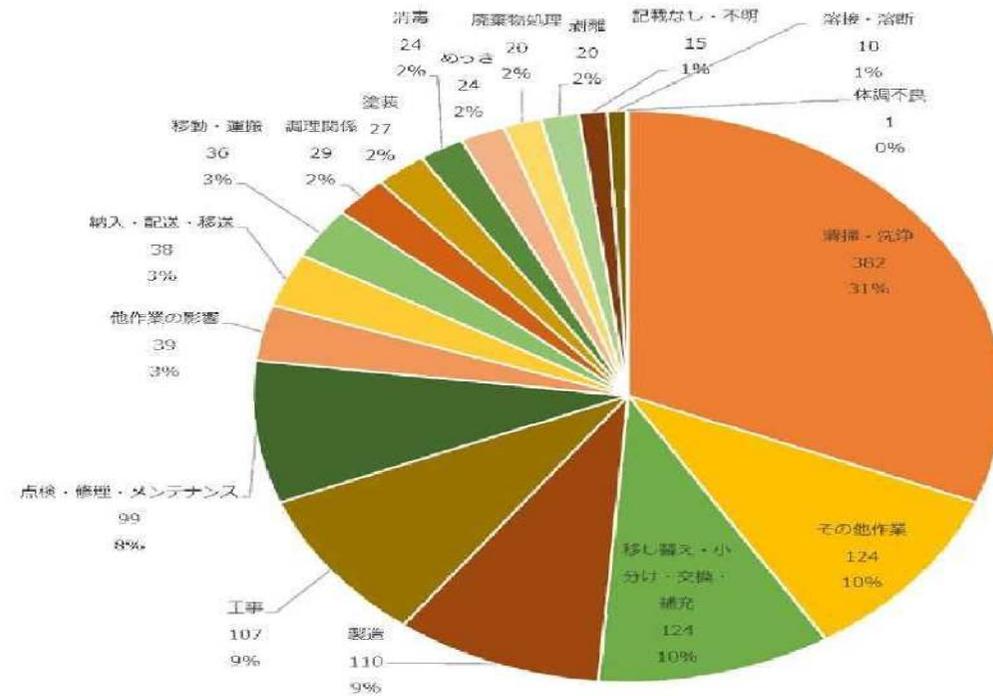
洗浄、清掃作業編を
ご紹介

“次亜塩素酸ナトリウム 塩素ガスを新しい化学物質管理で実施したら

- ◆以上は有害性 次は危険性 火災・爆発防止も同じ考え方で 全業界共通 スペック

(3) 作業別発生状況

・製造作業中が1割程度であるのに対し、清掃・洗浄作業中が約3割（382件）、移し替え・小分け・交換・補充作業中（124件）、点検・修理・メンテナンス作業中（99件）がそれぞれ1割程度となっており、非定常作業における労働災害が多い。



洗浄、清掃作業での災害発生が3割と一番多い

洗浄/清掃作業 保有化学物質リスト

協力頂いているN病院の実例

商品名

商品名	製品名	含有物質														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
キッチンハイター		次亜塩素酸ナトリウム	アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム	水酸化ナトリウム												
除菌ジョイ (台所用洗剤)		アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	アルキルグルコシド	アルキルアミンオキシド	安定剤	粘度調整剤									
ホイップウォッシュ 無香ポンプ付(ハンドソープ)		イソプロピルメチルフェノール	濃グリセリン	ラウロイルメチル-β-アラニンNa液	ラウリン酸	PG	ミリスチン酸	ラウリルジメチルベタイン	パルミチン酸	プラセンタエキス(1)	ローヤルゼリーエキス	精製水	水酸化カリウム液(A)	無水クエン酸		
バスマジックリン		水	ブチルカルビトール	アルキルペタイン	エチレンジアミン四酢酸ナトリウム	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	塩化ベンザルコニウム	クエン酸ナトリウム	純石けん分(脂肪酸ナトリウム)	香料	着色剤					
無香空間 (部屋用置型)		アミノ酸系消臭剤	吸水性樹脂													
アタック (洗濯用洗剤)		水	ポリオキシアルキレンアルキルエーテル	ピロキンアルカンサルホン酸塩とアルケンスルホン酸	ポリオキシアルキレンアルキルエーテル硫酸エステル	脂肪酸塩	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	ブチルカルビトール	フェノキシエタノール	クメンサルホン酸塩	アクリル酸塩系共重合物	セルロース系ポリマー	抗菌剤	香料		
トイレその後に (スプレー)無香料		脂肪酸塩系消臭剤	第四級アンモニウム塩	エタノール												
暮らしのクエン酸		クエン酸														
トイレ用消臭元 (レモン)		アミノ酸系消臭剤	香料	界面活性剤(非イオン、陰イオン)	色素											
マイペット		水	エチルアルコール	グリコールエーテル	アルキルアミンオキシド	アルキルグリコシド	塩化ベンザルコニウム	エタノールアミン	クエン酸塩	香料						
シャンプー (ソフトインワン)		水	ラウレス硫酸Na	ラウラミドプロピルベタイン	PEG-3ラウラミド	セテス-20	香料	ステアルトリモニウムクロリド	クエン酸	ポリクオターニウム-10	(メタクリル酸エチルトリモニウムクロリド/ヒドロキシエ	PEG-20水添ヒマシ油	加水分解シルク	フェノキシエタノール		
パイプユニッシュ		水	次亜塩素酸塩	水酸化ナトリウム	アルキルアミンオキシド	増粘剤										

含有物質 = 成分 = 化学物質

N病院では 12商品を抽出し 物質内容を調査

洗浄/清掃作業 保有化学物質リスト 協力頂いているN病院の実例

☑	製品名	含有物質												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	キッチンハイター	次亜塩素酸ナトリウム	アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム	水酸化ナトリウム										
	除菌ジョイ (台所用洗剤)	アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	アルキルグルコシド	アルキルアミノオキシド	安定剤	粘度調整剤							
	ホイップウォッシュ 無香ポンプ付(ハンドソープ)	イソプロピルアルコール		ラウロイル				ラウリルジ						
	バスマジックリン													
	無香空間 (部屋用置型)													
	アタック (洗濯用洗剤)													
	トイレその後に (スプレー)無香料	脂肪酸塩系消臭剤	第四級アンモニウム塩	エタノール										
	暮らしのクエン酸													
	トイレ用消臭元 (レモン)													
	マイペット													
	シャンプー (ソフトインワン)													
	パイプユニッシュ	水	次亜塩素酸塩	水酸化ナトリウム	アルキルアミノオキシド	増粘剤								

質問 “混ぜるな”とは

- 1 混ぜるなと書いてあるものは 他の全てと混ぜてはいけない
- 2 “混ぜるな” と “混ぜるな” を混ぜてはいけない
- 3 その他

質問

皮膚荒れ、ただれ（以降“皮膚腐食”）成分が入っているものは？

* 配分量が調整されているため

決して危ないという意味ではありません

混合危険性の種類の危険性を知っているか

2024.9.27愛知労働基準協会主催 土屋眞知子先生講演会資料より引用

混合危険性を示す組み合わせは、主に以下の3つに分類され、発火・爆発、可燃性ガスや有毒物質が発生するなどの危険性を示します

- ①二種類以上の化学物質の混合
- ②空気との接触
- ③水との接触

主な事案

物質例	混触危険物質	条件	現象
アセトン	過酸化水素	過酸化アセトン発生	高性能爆発
	硝酸	酢酸共存下で、数時間後に爆発	爆発
次亜塩素酸塩	酸	塩素ガスの発生	有毒

その他

物質例	混触危険物質	条件	現象
硝酸銀	硫黄	強い衝撃	爆発
	マグネシウム	加熱	発火
	炭素	衝撃	爆発
	アンモニア水	雷銀の生成	爆発
	黄リン	摩擦・衝撃	爆発
アンモニア	ヨウ素	窒化要素の生成	爆発
	水銀		爆発
	銀	雷銀の生成	爆発
	硫酸銀	放置で雷銀	爆発
硫酸	塩素酸カリウム	二酸化塩素発生	爆発
	塩素酸ナトリウム	接触	発火

重大災害防止 有毒は 塩素系と酸性系 この1つ

洗浄/清掃作業 過去の化学物質災害の分析

再発防止
重大

- ◆ クリニック 急性毒性 (吸入)
- ◆ 洗浄に使う酢酸 (酸性系) 消毒に使う次亜塩素酸 (塩素系) が混合し化学反応を起こして有毒ガスが発生 **塩素ガス**
- ◆ 透析機器の洗浄用 保管量が少なくなったための補充作業時
- ◆ **混ぜた** 近くに設置 薬剤名の表示が見にくい 一人作業
- ◆ 塩素ガス吸い込みで9人がのどの痛みを訴える * 3名以上で重大

その次亜塩素酸での“混合”が発生
重大防止はこの1点を発生させないこと

再発防止
休業

1 小売業 皮膚腐食

- ◆ 洗剤
- ◆ 厨房
- ◆ 終了
- ◆ フォ
- ◆ 飛散
- ◆ 角質

2 飲食店 皮膚腐食

- ◆ 洗剤
- ◆ 厨
- ◆ 二
- ◆ 天
- ◆ 目
- ◆ 角

3 飲食店

- ◆ 洗剤
- ◆ キ
- ◆ 長
- ◆ 膝
- ◆ し

4 清掃

- ◆ 洗剤
- ◆ 配
- ◆ 汚
- ◆ 一

6 食料品製造業 皮膚腐食

- ◆ 洗剤

7 食料品製造業 皮膚腐食

- ◆ 洗剤
- ◆ 厨
- ◆ 飛散
- ◆ 角質

8 化学工業 皮膚腐食

- ◆ アル
- ◆ 洗剤
- ◆ 強酸性洗剤
- ◆ 外壁の
- ◆ 手袋に

9 建築工事 皮膚腐食

- ◆ 強酸性洗剤
- ◆ 外壁の
- ◆ 手袋に

- 災害発生プロセスで整理
NO 業種 **有害性**
- ◆ 危険源
 - ◆ 作業
 - ◆ 危険状態
 - ◆ 危険事象
 - ◆ 傷病名



- 全てが
- ・ 皮膚腐食
荒れ/かぶれ/ただれ
 - ・ 洗剤、洗浄剤
 - ・ 保護具は
銘柄間違いはなく
付けていたか 否か
発生範囲に傾向あり
基本ルールで防止可能

西尾方針 休業防止は災害分析より
“GHS表示があるから手袋をつけるようにした”でOK
後のページで詳細説明

塩素系

酸素系

塩素系

製品名	含有物質												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
キッチンハイター		68955-20-4											
除菌ジョイ (台所用洗剤)	689-20					64-17-5							
ホイップウォッシュ 無香ポンプ付(ハンドソープ)													
バスマジックリン				64-08-2									
無香空間 (部屋用置型)													
アタック (洗濯用洗剤)				82									9
トイレその後に (スプレー) 無香料													
暮らしのクエン酸													
トイレ用消臭元 (レモン)													
マイペット		64-17-5				54		43					
シャンプー (ソフトインワン)													99-8
パイプユニッシュ													

黒はCAS登録物質でRA対象他表示あり

まずは再発防止ください

①重点は 重大災害防止
“混ぜるな” 塩素系と酸素系 有毒ガス発生
正しく理解 正しく伝える

②休業災害防止
 は直接皮膚/眼にあたらぬ処置が必要
 メガネ/手袋/手カバー

掲示してみませんか

西尾監督署、協会の保有物も以下に追加します ご参考に
 皆さんの保有物も追加し、CAS登録番号とGHS表示を調べてみてください

* エクセルが必要なら 正しくご説明して正しく使用頂く意味で、
 西尾主催の安全教育/研修会でお渡しします

塩素系

☑	製品名	含有物質															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
	キッチンブリーチ	次亜塩素酸ナトリウム 7681-52 	脂肪族ナトリウム表面活性剤	水酸化ナトリウム 1310-73 	キッチンハイターと一緒に												
	アルピュア75 (手指消毒剤)	エタノール 64-17-5 	アルコール75%	水													
	ヒビスコールSH (手指消毒剤)	エタノール 64-17-5 	クロルヘキシジンクリコル酸塩0.1%	ポリオキシエチレンソルビトール	アラントイン												
	アルボナース (手指消毒剤)	エタノール 64-17-5 	ベンザルコニウム塩化物	ポリオキシエチレンソルビトール													
	イータック抗菌化 (抗菌剤)	第4級アンモニウム塩	エトキシシラン系化合物														
	ファブリーズ (消臭、抗菌剤)	第4級アンモニウム塩															

皆さんの保有物も追加

こんな時 注意

塩素系	シミ、汚れやカビ色素の分解 主に 浴槽のカビ 台所の漂白 排水溝のクリーナー
酸素系	尿石、こびりついた石鹸カス、水垢を落とす 主に トイレ黄ばみ落とし 台所の洗剤

●カビ取り剤【塩素系】×トイレ用洗剤【酸素系】

トイレ掃除の際に、カビ取り剤とトイレ用洗剤を使うことがあるかもしれませんが。しかし、カビ取り剤は塩素系洗剤、トイレ用洗剤は酸性であるケースが多いです。この二つが混ざると塩素ガスが発生してしまうため、大変危険です。

二つの洗剤を同じ場所で使用したい場合は、必ず一方の洗剤を使った後にしっかり水洗いしてから次の洗剤を使いましょう。もしくは、洗剤使用後に水洗いしたのち一日おいてから、もう一方の洗剤を使用してください。

●排水口クリーナー【塩素系】×酢【酸素系】

シンク掃除にお酢を使い、同時に排水口掃除に排水口クリーナーを使ってしまうと、排水口に流れたお酢と排水口クリーナーが混ざり、塩素ガスが発生します。排水口クリーナーは塩素系洗剤、酢は酸性のためです。酢のほかにクエン酸、酢酸などの場合も同様の反応を示すため、注意が必要です。

●台所用漂白剤【塩素系】×レモン【酸素系】

三角コーナーなどに酸性の性質をもつレモンの皮や果肉が残ったまま台所の漂白剤を使うと、塩素と酸性が混ざり、塩素ガスが発生する可能性があります。塩素系洗剤を使う際は、レモンなどの酸性の果物を取り除いてから使いましょう

洗浄/清掃作業 休業防止 化学物質災害分析を踏まえた西尾方針

【全体を知る】
化学物質リスト

【評価】
SDSで取り扱いチェック
→リスクアセスメントへ

【マネジメント】
ばく露限界値内
措置

記録・
保管

基本

① 作業	② 商品名	③ GHS 表示 あったら	④ 成分 = 化学 物質 調べ	⑤ C A S 検 索	⑥ SDS で 詳細 確認

安全データシート

ジシクロヘキシルアミン

推奨用途及び使用上の制限 除染剤・ゴム薬品・界面活性剤・染料原料

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分3
急性毒性(経皮)	区分3
急性毒性(吸入-ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入-蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入-粉じん)	分類対象外
急性毒性(吸入-ミスト)	区分4
皮膚腐食性・刺激性	区分1
水に対する重要な影響・環境	区分1

評価ツール

⑦クリエイト
シンプル

ばく露限界値と
推定値を対比させ
適正な取り扱い方
法やルールを提示

⑧

だから!!

せっかく作った
RA記録を活用し
何故?だから!
で教えてあげて
ください

安全掲示板

⑨

最低
3年間
保管

西尾
方針

① 作業	② 商品名	③ GHS 表示 あったら			

皮膚等障害化学物質への直接接触の防止
* 2023.4.1~努力義務

改めて 西尾方針は 休業防止は災害分析より
“GHS表示があるから手袋をつけるようにした”
基本⑨に対し→西尾方針は⑤ステップでの実施

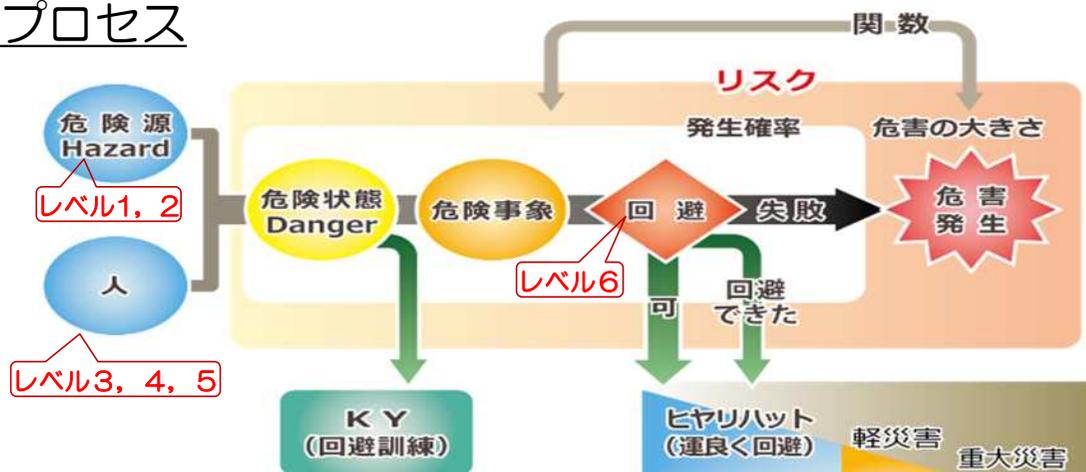
④

⑤

最低
3年間
保管

対策の考え方

災害発生プロセス



マネジメント

レベル7

管理項目が多いと監督者は大変常にレベル1から考えましょう

ただ、皆さんが実施者を評価する点はレベル1にしたことではなくその順で考えるようになったこと



対策順

- | | |
|---|---|
| <p>レベル</p> <p>本質安全化</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 危険源を無くす 2. 危険源エネルギーを下げる 3. 作業を無くす 4. 作業手順を無くす 5. 接近、接触させず (立ち入り禁止措置) | <ol style="list-style-type: none"> 6. 回避手段 |
|---|---|

7. 左記1~5が出来なかったら管理するしかない
 - ◆大きな災害防止はソフトとポカヨケ併用
 - ◆ソフトでは何故?だから!で伝えることが大切

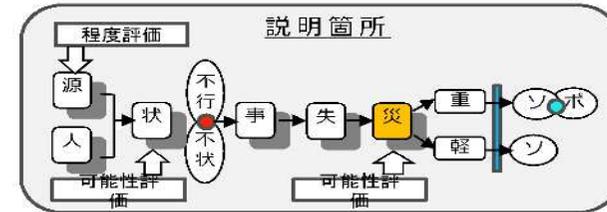
災害発生順に対策を検討する

例) まず3作業をなくす 洗浄力と殺菌力を併せ持つ洗浄剤の使用
出来なければ7管理 少なくとも何故?だから!で伝える

参考 西尾モデルを使った記録方法

洗浄・清掃作業では 実施優先 又 災害分析内容より
11、12 ページの内容まで実施頂ければ十分です

「リスト」 リストにまず使用条件を整理



危険源	規制			作業	簡易調査												ばく露 推定値
	法	許容 濃度	有害性		Q3 含有率	Q6 換気状況	Q7 作業時間	Q8 作業頻度	Q9 呼吸保護 具	Q10 皮膚接触 面積	Q11 防護手袋	Q6 換気	Q13 温度	Q14 着火源 除去	Q15 隣接で有機物・金属 取扱い	Q16 空気・水 との接触	
洗浄剤 	劇物	1ppm (ACGIH)	HL 4 皮	保管	35%	密閉容器	—	—	無	極小	—	工業全体	室温以下	要	禁止	有	0.05
				希釈	35%	工業全体	～30分	1回/月	半面防汚	小	耐透過	工業全体	室温以下	要	禁止	有	7.5
				使用	2%	工業全体	～2時間	1回/月	半面防汚	小	耐透過	工業全体	室温以下	要	禁止	有	1.5
				廃棄	2%	屋外	～30分	1回/月	半面防汚	小	耐透過	工業全体	室温以下	要	禁止	有	1.5
				保管													
				希釈													
				使用													
				廃棄													

「リスト」で全体の使用状況を把握

向き合い方 そして対応手段をリストに追加

危険源	規制			簡易調査												管理																	
	法	許容濃度	有害性	作業	Q3 含有率	Q6 換気状況	Q7 作業時間	Q8 作業頻度	Q9 呼吸保護具	Q10 皮膚接触面積	Q11 防護手袋	Q6 換気	Q13 温度	Q14 着火源除去	Q15 有機物・金属取扱	Q16 空気・水との接触	ばく露 推定値	ばく露 測定 環境	換気 点検 ルール	保護具 呼吸	保護具 皮膚	健康 診断	作業 記録	火種 除去	換気 点検 ルール ○or X	保護具 呼吸 ルール ○or X	保護具 皮膚 ルール ○or X	健康 診断 ルール ○or X	作業 記録 ルール ○or X	火種 除去 ルール ○or X			
洗淨剤	財物	1ppm (ACGIH)	HL 4 度	保管	35%	密閉容器	—	—	無	疎小	—	工業全体	室温以下	要	禁止	有	0.05	—	密閉容器	無	無	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	×	○	○	○	○	○	×		
				希釈	35%	工業全体	~30分	1日/月	半面防毒	小	耐透過	工業全体	室温以下	要	禁止	有	ばく=0.8	検知管	工業全体	半面防毒	耐透過	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	○	○	○	○	○	○	○	○	
				洗浄	2%	工業全体	~2時間	1日/月	半面防毒	小	耐透過	工業全体	室温以下	要	禁止	有	ばく=0	検知管	工業全体	無	耐透過	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	○	○	○	○	○	○	○	○	
				廃棄	2%	廃外	~30分	1日/月	半面防毒	小	耐透過	工業全体	室温以下	要	禁止	有	ばく=0.6	検知管	工業全体	半面防毒	耐透過	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	○	○	×	○	○	○	○	○	○
				保管																													

管理													
ばく露 測定 環境	換気 点検 ルール	保護具 呼吸	保護具 皮膚	健康 診断	作業 記録	火種 除去	換気 点検 ルール ○or X	保護具 呼吸 ルール ○or X	保護具 皮膚 ルール ○or X	健康 診断 ルール ○or X	作業 記録 ルール ○or X	火種 除去 ルール ○or X	
—	密閉容器	無	無	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	×	○	○	○	○	×	
検知管	工業全体	半面防毒	耐透過	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	○	○	○	○	○	○	
検知管	工業全体	無	耐透過	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	○	○	○	○	○	○	
検知管	工業全体	半面防毒	耐透過	大量 漏えい時	大量 漏えい時	要	○	○	×	○	○	○	

維持管理の
ルールが
無ければ
災害発生
の可能性は大

『作業』と『危険源※化学物質』の関りを調べて
『マネジメント※現場管理項目のみ列挙』していると説明できる**化学物質リスト**
これが西尾モデル

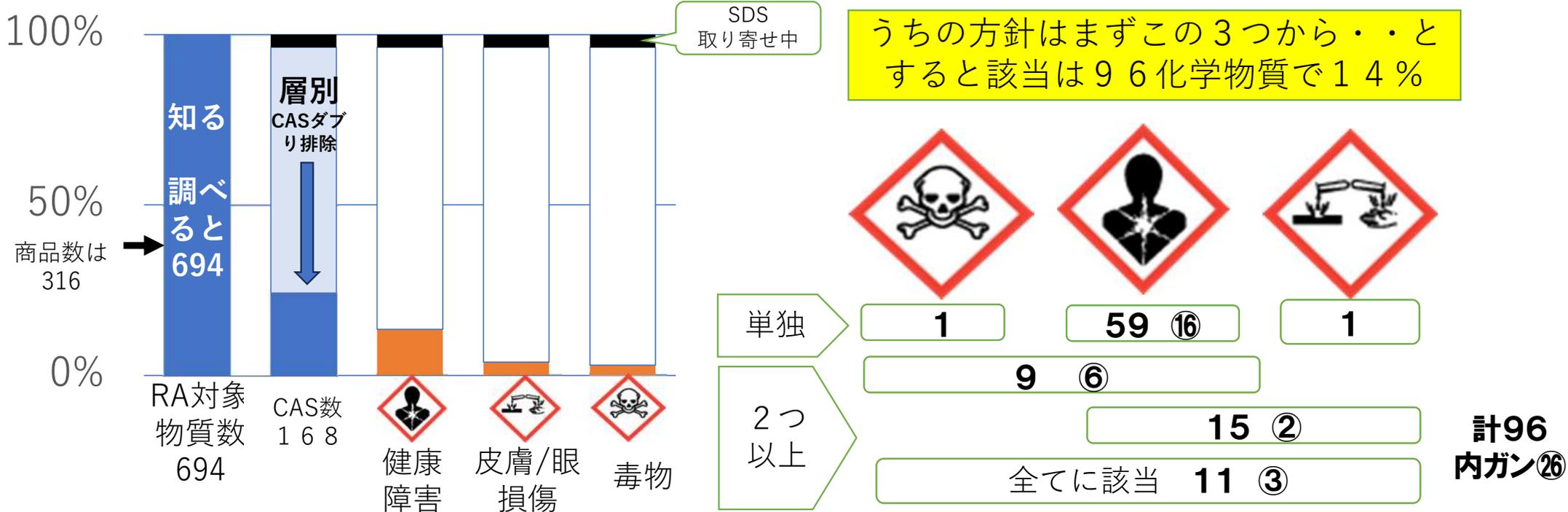
中間報告

来期2025に向け作成中ですが
他事例は 出来たポイントをご紹介

切削加工編

リスクアセスメント評価対象数は方針で絞れます

切削加工版で検証（有名大手の協力を得て入手した保有化学物質リストを分析）



取り組みやすくするために

- ◇まず全体を知る・層別・絞る・・・で先が見える *すぐに評価を始めない
- ◇全体を知る時は、工数低減を目的に、どれが化学物質？ではなく“同じもの”で調べる
化学物質リストの活用を推奨 *特徴がある為、各業界毎での作成が望ましい

危険源が都度違う業種編

西尾方針

危険源が都度変わる業界 & 化学物質/保護具着用管理者の現場常駐制約なし（下記参照）

👉 リスクアセスメントに大切な危険源（今回は化学物質）の全体網羅は難しい

なら予め 作業⇒危険源（使用物質）⇒評価/層別⇒数理的根拠の対策・・・の
パッケージ化に注力し、ばく露管理を実施

Q1 工事現場への 化学物質管理者常駐 法的には？

A1 法的には 化学物質管理者配置とは謳われていない

職務は 計画された作業で使用される化学物質に対し予め評価、保護具を含む対応を決める

Q2 関連で・・・正しい着用の監督からすると 保護具着用管理責任者は、職場に常駐か？

A2 保護具着用管理責任者は、適切に職務が行える範囲で選任・配置する必要があり、

その職務は、次に掲げる事項の管理を行うことですので、常駐することまでを要求するもの
ではないと解されます。（下記を実行する主体が保護具着用管理責任者でなくても可）

- （1）作業環境、作業内容を把握し、適正な保護具を選択
- （2）保護具の使用法、保守管理方法に関するマニュアルの作成
- （3）保護具の使用、保守管理に関する教育の実施
- （4）保護具に関する事項の記録の作成

“予め調べてパッケージ化”のフロー

ココが大切
①作業の棚卸し



②全体を知る
化学物質リスト

作業	商品名	GHS表示 あったら	成分 = 化学物質 調べ	CAS 検索	SDS 詳細 確認

③評価 SDSで取り扱いチェック
→リスクアセスメントへ

安全データシート

ジシクロヘキシルアミン

推奨用途及び使用上の制限	防錆剤・ゴム薬品・界面活性剤・染料原料
健康に対する有害性	急性毒性(経口) 区分3 急性毒性(経皮) 区分3 急性毒性(吸入:ガス) 分類対象外 急性毒性(吸入:蒸気) 分類できない 急性毒性(吸入:粉じん) 分類対象外 急性毒性(吸入:ミスト) 区分4 皮膚腐食性・刺激性 区分1 眼に対する重篤な損傷・眼刺激 区分1

評価ツール

- 呼吸用保護具(マスク)
例: 防塵マスク
- 手の保護具(グローブ)
例: 塩化ビニル製, ニトリル製
- 眼の保護具(ゴーグル)
例: 眼鏡型, 密閉型
- 皮膚及び身体の保護具(衣服)
例: 長袖, ポリエチレン防護服

クリエイト
シンプル

ばく露限界値と推定値を対比させ
適正な取り扱い方法やルールが
提示される

④マネジメント ばく露限界値内措置と教育



⑤記録・保管

安全掲示板

RA記録を工事看板
に入れる
最低3年間保管

注意

基本は危険源の全体網羅

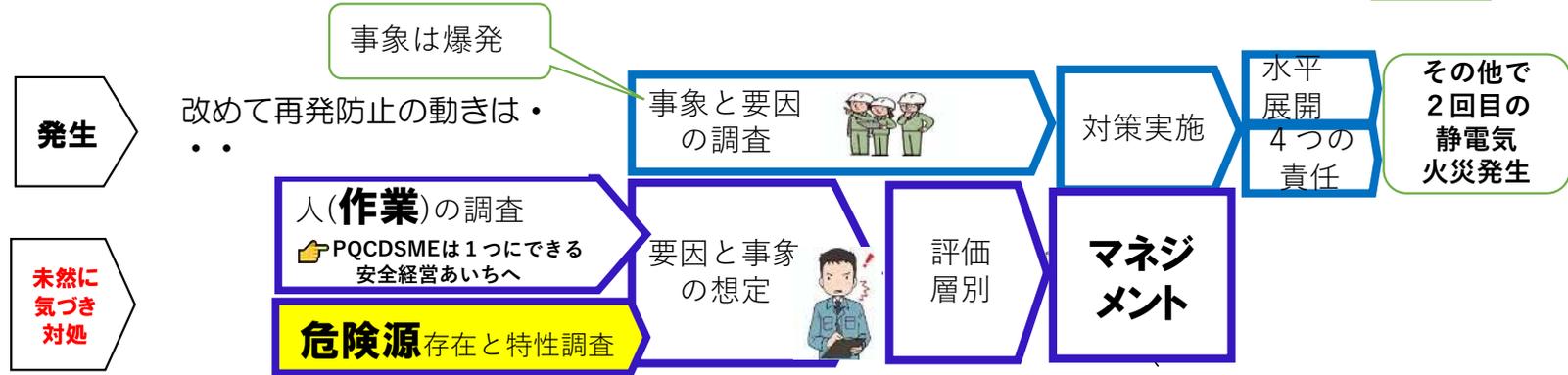
加えて当日新たに確認した
化学物質への対応も忘れずに

有害性が調べきれなかったら
使用禁止のルール化

火災防止編



人 その他

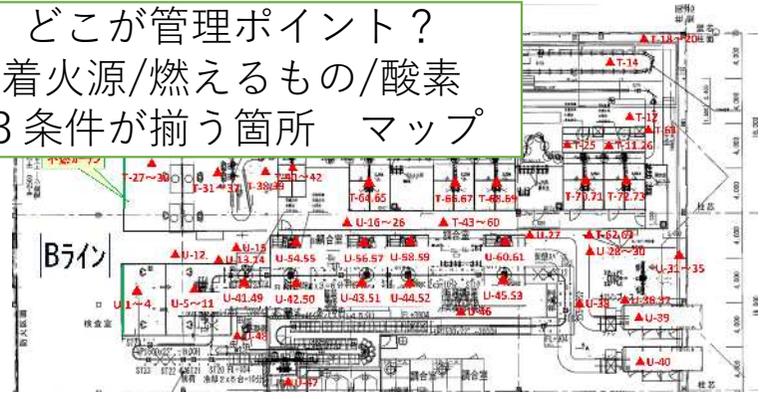


燃えるもののリスト

番号	可燃物	着火源	燃焼	引火	別
K-1	コンプレッサ油封品	T-38	●	●	●
K-2	マイクロセム乾燥機	T-39	●	●	●
K-3	Aラインスラッジ集積機	T-40	●	●	●
K-4	Aラインスラッジ集積機	T-41	●	●	●
K-5	Aラインスラッジ集積機	T-42	●	●	●
K-6	乾燥機フィルター	T-43	●	●	●
K-7	フィルター	T-44	●	●	●
K-8	段ボール	T-45	●	●	●
K-9	メンテナンス備品	T-46	●	●	●
K-10	薬品	T-47	●	●	●
K-11	薬品	T-48	●	●	●
K-12	薬品	T-49	●	●	●
K-13	エアフロー	T-50	●	●	●
K-14	フィルター	T-51	●	●	●
K-15	フィルター	T-52	●	●	●
K-16	フィルター	T-53	●	●	●
K-17	フィルター	T-54	●	●	●

着火源リスト

どこが管理ポイント？
着火源/燃えるもの/酸素
3条件が揃う箇所 マップ



危険性 火災防止も危険源から把握する同じ考え方で

終